

モメンティブ・パフォーマンス・ マテリアルズ・インク

外部委託していた移転価格プロセスを いかにして内製化したか

概要

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズは以前、移転価格業務を常に外部委託していました。同社は2006年にゼネラル・エレクトリックから独立したのを受けて、2007年に税務部門を設立しました。2010年には外部委託から内製化へのシフトを開始。その主な理由は、外部コンサルタントが同社の業務を十分に理解していないこと、外部委託で一般的なレポートを作成しても、税務調査に必要な文書を作成できないことが懸念されること、コストが高いことでした。そこで同社は、業務を内製化するため、トムソン・ロイターとONESOURCE Transfer Pricingを選択したのです。

現在、モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズは移転価格に関わるすべての業務にONESOURCE Transfer Pricingを使用しています。例えば、仮想シナリオを実行して税務調査で問題が生じた場合により良く備えられるようにしています。こうしてコストを節減し、移転価格業務の内部統制を強化し、調査への事前の対応策の管理と内部・外部監査並びに税務調査対応用報告書類の質を改善するとともに、テクノロジーによってプロセスの自動化を進めることに成功しています。

「移転価格プロセスの内製化を検討するに当たって、トムソン・ロイターからは、移転価格関連製品を成長させ、情報を常に最新の状態に保ち、発展させ続けようとする意志を感じました。だからこそ私たちはONESOURCE Transfer Pricingを選んだのです。」

ジョン・M・バラディーノ
国際税務担当取締役

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズの 協働的なアプローチ

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズは、移転価格文書作成業務を内製化する決定を下す際に協働的なアプローチをとりました。監査法人と積極的に協力して、グループ内取引の比較対象として妥当な企業を選び、年度末の監査で問題が生じないようにしたのです。その戦略は、監査法人と早くから連絡を取り、比較対象企業を検索する際のさまざまな考え方について話し合い、承認を得るといったものです。モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズはONESOURCE Transfer PricingのDocumenterで比較対象企業を導き出し、監査人から移転価格ポリシーが妥当であるとの承認を受けました。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズについて

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・インクは、シリコンと先端材料による特殊化学製品のグローバルリーダーです。70年間にわたり、日常生活をサポートし改善するパフォーマンス・アプリケーションを主要業界向けに他社に先駆けて販売し続けており、カスタマイズされたテクノロジー・プラットフォームを顧客の事業機会に結び付けることによって科学的なソリューションを提供しています。ゼネラル・エレクトリックが同社の先端材料部門をアポロ・マネジメントに売却したことをきっかけに、2006年に新たな会社として設立されました。現在では世界各地に戦略的に配置された生産工場が稼働しています。

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズの 移転価格ソリューションについて

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズは、32カ国において有形・無形資産および役務の提供取引を行っています。年間50以上の移転価格報告書をソフトウェアで作成しています。

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ税務部門について

- ・ 米国の税務部門に6名、さらにヨーロッパとアジアに地域マネジャー
- ・ 米国の税務部門2名が世界の移転価格を担当
- ・ 全32カ国の方針作成と見解の相違の管理など、移転価格の計画立案と文書作成を担当
- ・ 国際財務グループが管理

ジョン・M・バラディーノ氏について

- ・ 2010年初めにモメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズに入社し、現在は国際税務担当取締役
- ・ 移転価格を含む世界の国際税務の責任者
- ・ 米国内外のすべての移転価格調査に関する文書を管理



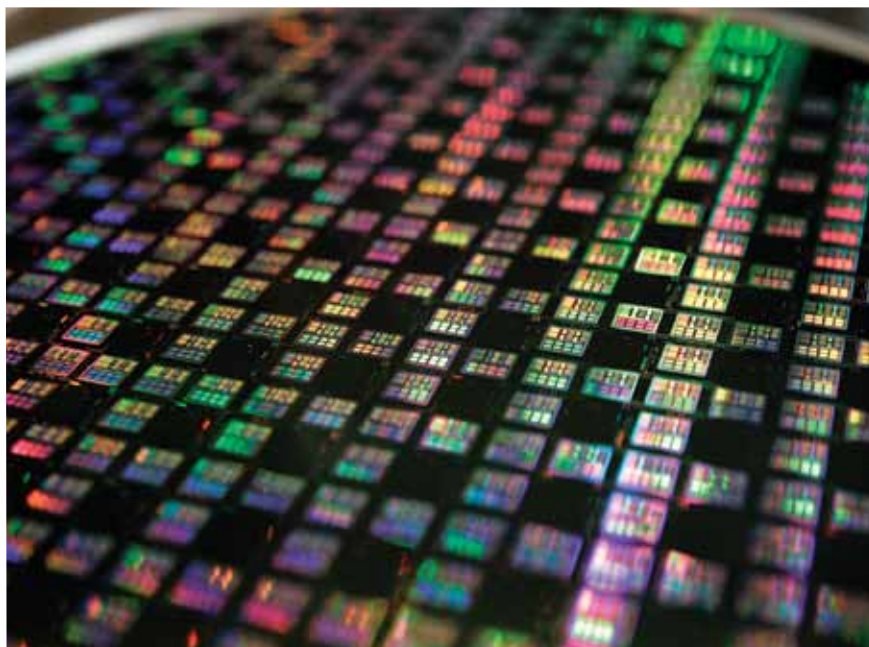
外部委託の問題点

- 第三者は、ビジネス、業務、プロセスを深く理解していない
- 一般的なレポートでは税務調査に必要な文書を作れないことが懸念される
- コストが高い

ONESOURCE TRANSFER PRICINGの利点

- 社内での移転価格業務を可能にする直感的で使いやすいソフトウェア
- 移転価格プロセスに関する統制の強化
- 移転価格業務の質の改善
- コスト節減
- ノウハウの蓄積

「ONESOURCE Transfer Pricingを利用することによって、2年間で約100万ドルを節減しています。」



REUTERS/RICHARD CHUNG

移転価格の専門家との連携

ソフトウェアを社内を導入するに当たり、モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズはトムソン・ロイターの専門サービス・グループのサポートが得られると知り、安心感を得ることができました。これがONESOURCE Transfer Pricingを選んだもう一つの大きな理由でした。

「ソフトウェアで困ったことがあれば、受話器を取り、クライアント・サービス・マネジャーに電話して助力を頼むことができます。この比類のないレベルのサポートが貴社のチームを際立たせるのです。」

ジョン・M・パラディーノ
国際税務担当取締役

目標

- テクノロジーによって税務部門の新たな機能性とプロセスを合理化
- 文書要件を満たすだけでなく、用いる価格設定の経済合理性の観点からも税務調査に耐えうる、より詳細な移転価格報告書の作成
- 税務調査で見解の相違が起きた場合に備えてチームをさらに教育するために、税務調査での意見の相違を想定してソフトウェアで仮想状況シナリオを実行

お問い合わせ先:

〒107-6119

東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル 19F

Tel : 03-4589-2314 (部門直通)

Fax: 03-4589-3240

Website: www.onesource.thomsonreuters.com/transfer-pricing

e-mail: onesource.asia@thomsonreuters.com

